



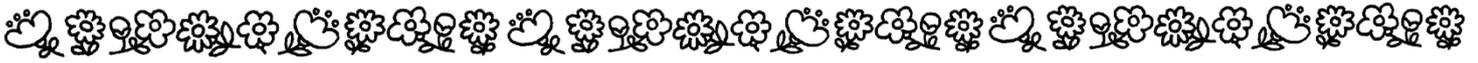
# 3月 はとぐみだより

令和3年3月24日(水)

津田このみ学園

寒さも和らぎ、少しずつ春の訪れを感じられる季節となりました。畑で遊んでいると、水色や白色の可愛いお花を発見！部屋へ戻って図鑑でさっそく花の名前を調べてみると、オオイヌノフグリやナズナなど、春の図鑑に載っているものばかりでした。「春のおはなやん！」「春探してきたな～」「もう冬が終わって春になったんか！」と、お花を見つけたことをきっかけに、春の訪れを感じていました。

はとぐみで過ごすのも残りわずかとなり、みんなでやりたいことを出し合って、毎日友達と一緒に思い切り遊びました。いくつか紹介します。



## シャボン玉だいせいこう

「夏にやったシャボン玉をまたやりたい！」という4歳児のAさんの提案で、シャボン玉をしました。「水は少なめね」「ストップって言うまで入れてよ！」と洗濯のり、洗剤、水の量を自分たちで考えながら調節し、友達と順番に混ぜて、みんなで協力してシャボン液を作っていました。ちゃんとシャボン玉ができるかドキドキしながらやってみると、見事大成功！きれいなシャボン玉を見て、「うわあ～！」という嬉しそうな歓声が上がっていました。



## おにぎりピクニック♪

屋上でおやつのおにぎりを食べました。天気もよく、ポカポカ暖かくて、ピクニック気分の子もたち。「カンパイしようよ！」と言い出した5歳児のBさんにみんな大賛成で、コップを持って準備完了！いただきますの代わりに、「かんぱ～い!!!」という元気な声が、空に響いていました。「いつもよりおいしく感じる～」と4歳児のCさん。屋上でみんなと一緒に食べるおにぎりは、特別おいしく感じましたようです。



## おわかれコンサートしよう！

冬にやったはとぐみコンサートが楽しかったようで、はとぐみ最後の日に、おわかれコンサートをすることになりました。前は手作り楽器でコンサートをしたので、今度は本物の楽器を使うことに！みんなで音を合わそうと、リズムを感じながら楽器演奏に挑戦しています。

ある日コンサートごっこをしていると、大太鼓をしていた3歳児のDさんの音がとても大きく、思わず耳をふさぐ子どももいました。すると5歳児のEさんがDさんのそばへ駆け寄り、「こんな風にしたいたらいいよ！」と大太鼓の鳴らし方を見せてくれました。それを真似するDさんの音を聴きながら、「もうちょっと大きくても大丈夫！」「そうそうそれくらい！」「めっちゃ上手になったよ！」と、他の子どもたちも一緒に心地いい音を探し、声を掛け合う姿が見られました。



## 1年間ありがとうございました！

元気いっぱいのはとぐみで過ごした1年間。子どもたちの成長をそばで見守ることができたことをとても嬉しく感じます。友達と一緒に笑ったり喜んだり、時には怒ったり泣いたり、様々な経験を積み重ね、たくましくなった子どもたち。顔つきも頼もしくなり、1年生・年長さん・青組さんと、1つお兄さん・お姉さんになる子どもたちの姿が楽しみです。保護者の皆様には、日々の保育・教育へのご理解、お力添えをいただき感謝の気持ちでいっぱいです。至らない部分もあったかと思いますが、1年間本当にありがとうございました。

